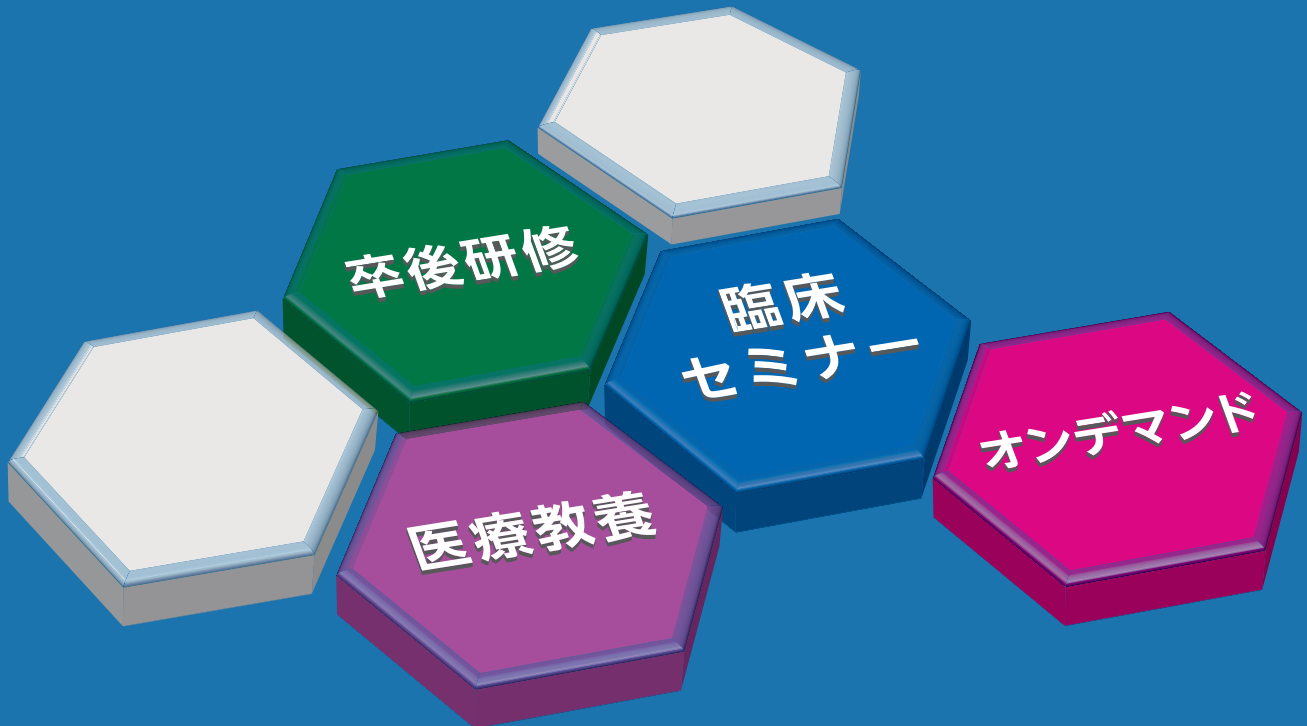




**TOKYO DENTAL COLLEGE  
ALUMNI ASSOCIATION**

# ***TDC Academia***

## ***2016***



主催 東京歯科大学同窓会 協力 東京歯科大学

日本歯科医師会生涯研修認定

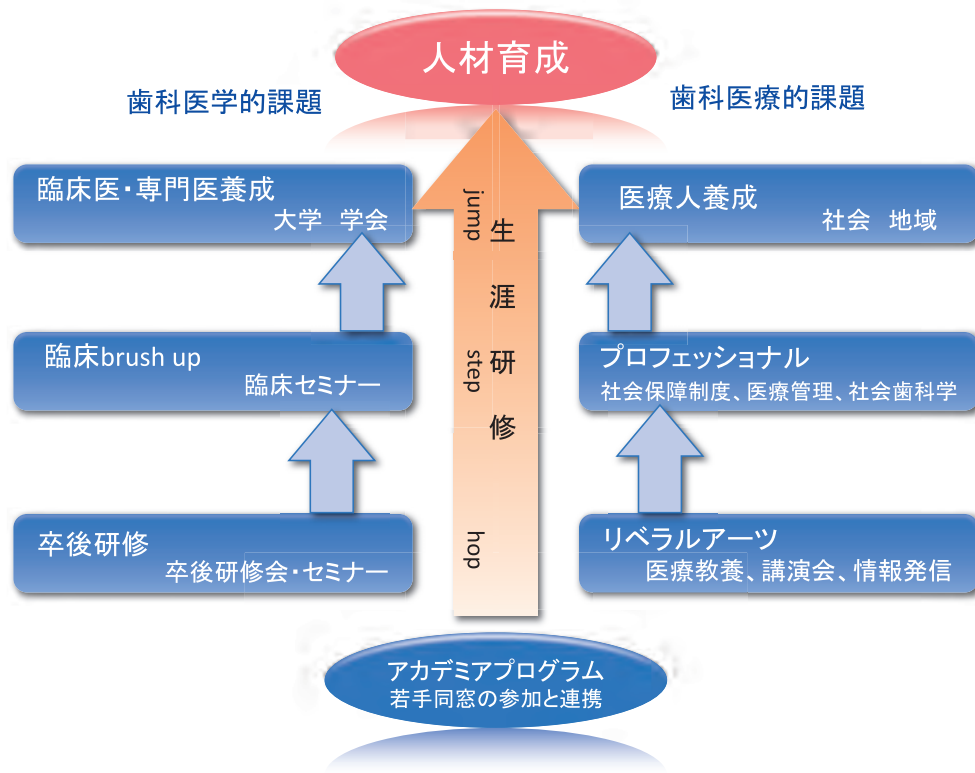


会長 矢崎 秀昭

同窓会創立 120 周年を記念し創設されました同窓会アカデミア構想の基、伝統ある TDC 研修セミナーを引き継ぎ、2016 年の同窓会研修セミナーが開催されます。同窓会の創設者でもある血脇守之助先生は「歯科医師である前に人間たれ」に加えて「枯れることのないエネルギーと知力、開拓者としてのフロンティア精神、才能の発掘と育成」を歯科医師としてのモットーとされていました。この精神に基づき、本年は社会的視野の広がり、明日からの診療をより高度なものとする、知識と技術の習得を目指すセミナーとなっています。

患者さんの幸せと、歯科医療に携わる生涯にわたる喜びをより確実にするために、多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

臨床のみならず人間性豊かで社会性のある歯科医師になれるよう、生涯研修の場をつくり、各分野から技術、情報、知識、教養を提供いたします。



幅広い分野で活躍できるような人材育成を明確な目標とし、母校での質の高い大学教育を引き継ぎ、卒後の生涯研修のためにアカデミアとして応援していこうという構想です。研修は、歯科医学的課題と歯科医療的課題とを包括的かつ総合的な視点で捉えております。卒後研修では、研修医・卒後の若い先生方が診査・診断、情報収集、治療計画立案、プレゼンテーションといった生涯研修を進める上での基本部分が身につけられます。臨床レベルの向上ならびに専門性の高い技術習得には臨床セミナーを活用していただき、日々の臨床にお役立て下さい。またリベラルアーツでは、医療教養としての知識を講演会を通じて学べ、さらには社会制度の研究や情報提供を通じ、患者さんや社会から望まれる歯科医師像をめざすことを目標としています。

アカデミアプログラムには、hop → step → jump として目標設定と継続性を示しておりますが、順番や年齢制限はありません。生涯研修の場としてこのアカデミアを捉えていただき、確固たる臨床医として、医療人となるべく同窓会は支援いたします。

# 卒後研修



同窓会では、卒直後からの歯科医師に必要な生涯研修の方法論を考えています。

## 学生時代に学んだ事を臨床で活用し、最適な治療を提供できますか？

歯科には最適治療という方程式はありません。それは患者と術者のそれぞれの「個の多様性」があるからです。それぞれの患者から学ぶ以外にないのです。

それを解消する為に必要なのは症例を通じて勉強する事であると考えています。以下のようなステップを考え、それに合わせた研修会をご案内致します。是非ご参加ください。

1. Hop : 症例 (患者) を見るって 何を見ればいいの？
2. Step : 患者の情報って 何を聞いて、何を考えるの？
3. Jump : 治療方法の引き出しを増やすためには何をすればいいの？

参加無料

開催日時	開催場所	内 容
● 歯科臨床を語る会 第4木曜日 19:30～	東京歯科大学水道橋校舎 南棟 6F 会議室	講義・実習 参加者のケースプレゼンテーションをディスカッション
主 任 : 藤関 雅嗣 対象者 : 卒業後1～10年目 GIO (一般目標) : 歯科疾患に対して包括的な診断・治療・手順が出来るようになるために、歯科大学生の時に習得した知識、態度、技能を再認識し、歯科診療に応用する。		
● DSM デンタルスタッフ ミーティング 第3水曜日 19:30～	東京歯科大学水道橋校舎 南棟 6F 会議室	症例ディスカッション (2ヶ月同一症例) 1ヶ月目: 症例の診査や現症に関するポイント 2ヶ月目: 症例の処置方針や予後予測に関するポイント
主 任 : 加藤 賢祐 対象者 : 卒業後1～10年目 GIO (一般目標) : 歯科医師が生涯にわたる研修を行うために、症例報告から患者の情報をディスカッションし、問題点の発見し明確化することで、患者の立場を考えた幅広い歯科医療についての知識、態度および技能を習得する。		
● TDC 研修倶楽部 第2水曜日 19:30～	東京歯科大学水道橋校舎 南棟 6F 会議室	症例ディスカッション (2ヶ月同一症例) 1ヶ月目: 症例の情報に関するポイント 2ヶ月目: 症例の処置内容や予後に関するポイント
主 任 : 山本 雅通 対象者 : 卒業後5年目～ (5年目以下は聴講) GIO (一般目標) : 歯科疾患に対して各分野の専門科と協力し、患者の望む最も良い医療を実践するために、経過症例を通じてディスカッションを行い治療計画の立案法を習得する。		

関係委員：藤関 雅嗣、加藤 賢祐、山本 雅通、白水 直樹、田口 達夫

詳しい研修会の内容は <http://tdc-alumni.jp/section/academia/> でご案内しております。

「こんな患者さんが来院したら・・・」

～何を診て、何を考え、何をするか～



日常臨床において、単純な処置はそれほど悩まずに、学生時代に学んだことを生かして治療できることが多いと思います。しかし歯の欠損があり、歯周病があり、カリエスなどいろいろな要素が絡みあうと、患者の口腔内を診て瞬時に治療計画を頭の中にイメージすることは難しいのではないのでしょうか。

本セミナーは、患者情報の重要性、病態の把握、治療計画、記録の重要性に対する講演とグループディスカッション（模擬チュートリアル）を行い、症例の情報収集、分析、診断能力を養うことを目的とし、問診、診断、治療計画の大切さ、経過観察の重要性を習得していただきます。

特に臨床経験の浅い先生方に最適のセミナーとなっております。

日 時：5月15日(日) 9:30～16:30  
 場 所：東京歯科大学 水道橋校舎本館 13F  
 講 師：学術委員  
 定 員：80名  
 受講料：臨床研修医・卒後5年目以下 無料  
 その他 5千円  
 (FAXでお申し込みの上、受講料は当日受付でお支払い下さい)



講演内容：患者情報の重要性・病態の把握・治療計画・記録の重要性

実習内容：症例分析と治療計画（グループディスカッション）  
 チュートリアル形式にて行う

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>) にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

<b>卒後研修 ベーシックセミナー</b>			
ふりがな	歯科医師 (	大学	年卒)
ご氏名	臨床研修医 (	大学卒)	
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)		
住所	〒		
	TEL	FAX	
ご勤務先名			

\*満席の場合のみご連絡いたします。

## リベラルアーツ・リレー講座

東京歯科大学同窓会

歯科医療の専門化、高度化が進む中で、専門職におけるリベラルアーツの重要性が再認識されております。そこで、歯科医のための教養講座として、多彩な分野より講師をお招きして、講演会の開催を企画してまいります。スタートとして、「食」をテーマにしたリレー講座を行ってまいります。

## 第1回 日韓食文化比較を通してみる「世界の中の日本の食」

講師：福留 奈美

(お茶の水女子大学 講師・フードコーディネーター)

日時：1月28日(木) 19:30～21:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎南棟6F 会議室

定員：60名

受講料：無料



今年、日韓修好50周年を迎えました。韓国をはじめアジア各国には、日本と同じ食材を使った似たような料理が数多くあります。アジアの外から見ると、それらは極めて同質に近く区別がつかないことが多いようです。しかし、各国の料理には、その国ならではの味付けや食材の組合せ、人々が持つこだわりや思いがこめられており、その国の人々や、その国のことをよく知る人にしかわからない魅力や他との文化的違いが明らかにあるのです。

本講座では、ごはん(パプ)を主食とし、汁(クク)と漬物(キムチ)におかずを組合せて食事を構成する日

本食と韓国食の似ている点と異なる点を、料理や食べ方の事例を通して探ります。また、発酵調味料の種類や寿司、茶、酒などの楽しみ方の違いに着目し、アジア各国の食に目を向けると同様に、外からの目線でアジアの中の日本の食を客観的にとらえることを試みましょう。

また、第二弾となる今回は、講演のみならず、参加者同士のグループディスカッションにより、共に日本の食の未来について考えてみましょう。

(Nami Fukutome)

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

リベラルアーツ・リレー講座		福留 奈美 先生	
フリガナ	歯科医師 (	大学	年卒)
ご氏名	コ・デンタルスタッフ	その他	
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)		
住所	〒		
	TEL	FAX	
ご勤務先名			

\*満席の場合のみご連絡いたします。

## フロンランナーセミナー

東京歯科大学同窓会

本セミナーは、東京歯科大学同窓会会員で、各分野で長年にわたり活躍されている著名な先生を講師としてお話しして行く講演会です。日々の臨床でどんな事を感じどんな事を考え、どのように患者と向き合い取り組んでこられたか、また、その臨床経験の中から、次世代へ伝えたい事などをお話いただき、世代間での交流を目的としたセミナーです。

## 第1回 生き甲斐を支える診療の気づき

～歯科衛生士・歯科技工士・歯科医師が要求される役割～

講師：宝田 恭子

(昭和55年卒 東京都・開業)

日本アンチエイジング歯科学会 日本歯周病学会 国際口臭学会

メディカルアロマセラピー研究会

日時：4月14日(木) 19:30～21:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎南棟6F 会議室

定員：60名

受講料：無料



くちびるエクササイズを歯科治療に  
メディアに多数出演

日々の診療が患者さんの生き甲斐を果たしてどこまで支えられるのかと私が考える様になったのは昭和63年からです。当時私は32歳、その年、本校一期生である義父の診療室を任されるようになったのです。私が担当した80代の患者さんは毎日意識して行っている事が3つありました。「歩くこと」「食べること」「おしゃべりすること」です。それは健康のために自分の生活をきちんと自己管理できるという知性だと思います。こうした前向きに生きる患者さんの健康寿命と

咀嚼寿命を一致させるために歯科衛生士・歯科技工士・歯科医師が技術力と心を合わせて出来ることは何か？ この答えを探ることが高齢化社会を生きる私達にとって非常に大きなテーマだと考えます。

当日は症例報告と共に皆様とのセッションを通して考えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(Kyoko Takarada)

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

フロンランナーセミナー		第1回 宝田 恭子 先生	
ふりがな		歯科医師 (	大学 年卒)
ご氏名		コ・デンタルスタッフ	その他
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)		
住所	〒		
	TEL	FAX	
ご勤務先名			

\*満席の場合のみご連絡いたします。

## フロンランナーセミナー

東京歯科大学同窓会

本セミナーは、東京歯科大学同窓会会員で、各分野で長年にわたり活躍されている著名な先生を講師としてお招きして行う講演会です。日々の臨床でどんな事を感じどんな事を考え、どのように患者と向き合い取り組んでこられたか、また、その臨床経験の中から、次世代へ伝えたい事などをお話しいただき、世代間での交流を目的としたセミナーです。

## 第2回 歯科臨床を「愉しみ」に ～生涯、卒後研修～

講師：牧野 明

(昭和59年卒 富山県・開業)

日本歯周病学会専門医 日本臨床歯周病学会指導医

日本臨床歯周病学会歯周インプラント指導医

日時：9月15日(木) 19:30～21:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎南棟6F 会議室

定員：60名

受講料：無料

主な著書 「歯周基本治療で治る! 歯周基本治療で治す!」(医歯薬出版, 2013年)



歯科医としての自分の将来と未来に漠然とした不安しかなかった卒後数年のこと、私はTDC卒研セミナーを受講したことがきっかけでスタディーグループ活動に参加するようになりました。そして「(全国のスタディーグループが1年に一度集まる会)『臨床歯科を語る会』で通用する歯科臨床家になること」が目標となりました。ところが全国レベルの著名な先生たちからは、私の拙い臨床など口腔内写真の正面観一枚、X線写真一枚からすぐに見透かされるのです。その眼力に驚き、ここにくらいついて行かなければ自分の将来はない、と思ったのです。必要不可欠なことは規格性のある資料とその経過観察でした。そうした地道な努力こそが若い歯科医にとって一番重要で自力のつく学習法なのです。

あたかも歯科医の部活動のようにスタディーグループ活動を、そして症例報告を重ねるうちに、歯科臨床は俄然面白くなってゆきました。そしてそうやって鍛えられ培われた地道な臨床は、未知の世界だった他の学会でも海外でも、なんら劣ることなく十分通用することもわかりました。そして思いもかけなかったラッキーチャンスも次々に転がり込んでくるようになったのです。仕事と趣味が一致すればそんな楽しいことはありません。

30年間夢中になってやってきた歯科医師人生もすでに後半戦。これまで諸先輩方から無償で教わってきた歯科臨床の「愉しみ」を後進に継承してゆくことが私の仕事と考えています。(Akira Makino)

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

フロンランナーセミナー		第2回 牧野 明 先生	
ふりがな		歯科医師 (	大学 年卒)
ご氏名		コ・デンタルスタッフ	その他
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)		
住所	〒		
	TEL	FAX	
ご勤務先名			

\*満席の場合のみご連絡いたします。

## 口腔保健オープン・フォーラム

東京歯科大学同窓会

口腔保健オープン・フォーラムは、口腔保健活動に関する活動報告とディスカッションを通じ、地域保健活動における情報の共有化を目的としたフォーラムです。予めテーマを決めて開催する会員の参加型のオープン・フォーラムです。

近年の口腔の疾病構造の変化により、歯科医療の役割も大きく変化しています。そして、歯の喪失を防止し、健康増進に繋げる予防管理の重要性がさらに高まっています。そこで、本年度の口腔保健オープン・フォーラムでは、予防管理をテーマに開催いたします。

## テーマ 『予防の極意』

## ～診断、エビデンス、予防システムの視点から～

日 時：11月27日(日) 13:00～16:00

場 所：東京歯科大学 水道橋校舎南棟6F 会議室

演 者：



三上 直一郎 (東京都・開業)

著書 「歯肉を診る・歯肉を読む」 (医歯薬出版, 2014年)  
 「口を診る・生活を読む」 (医歯薬出版, 2015年)  
 「新装版ぼくできちゃった」 (医歯薬出版, 2015年)



杉山 精一 (千葉県・開業)

著書 「患者さんと長くお付き合いできる歯科医院づくりのノウハウ28」  
 (クインテッセンス出版, 2011年)  
 「リスクが読める! 患者さんが動く! 3年目からの歯科衛生士臨床」  
 (クインテッセンス出版, 2014年)



高柳 篤史 (埼玉県・開業)

著書 「困った患者さんにどう活かす 診療室の行動科学」  
 (クインテッセンス出版, 2008年)  
 「根拠を知ったらうまくいく! セルフケアの処方箋」  
 (医歯薬出版, 2009年)  
 「モチベーションを上げる15のアドバイス」  
 (クインテッセンス出版, 2009年)

参加料：無料

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

口腔保健オープン・フォーラム 予防の極意 ～診断、エビデンス、予防システムび視点から～	
ふりがな	歯科医師 ( ) 大学 ( ) 年卒 ( )
ご氏名	コ・デンタルスタッフ ( ) その他 ( )
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)
住所	〒
	TEL FAX
ご勤務先名	

\*満席の場合のみご連絡いたします。



## 顎関節症セミナー

東京歯科大学同窓会

顎関節症の治療は、大きく変化してきています。大学病院等でも従来は口腔外科での診断や治療が多く行われてきましたが、最近では「痛み外来」などで口腔顔面痛の一分野としてとらえ、治療が行われるようになってきています。治療の内容も手術や咬合に関するもの、あるいはスプリント療法などから理学療法や運動療法といった、いわゆるリハビリテーション領域の治療が行われるようになってきています。一般臨床医として最近の知見を加えた顎関節症の診断や初期治療ができることは重要であり、理学療法のような継続的な患者指導が必要で非侵襲的な治療であれば、なおさら知識を得ておく必要があります。

今回は、顎関節症の治療の変遷もふまえた総論から顎関節症の筋膜痛のマッサージ療法を主体としたマイクロストレッチ療法の各論まで幅広く解説いたします。

## 顎関節症のパラダイムシフト ～とらえ方からマイクロストレッチまで～

講師：原 節宏

日本歯科大学附属病院総合診療科 准教授  
顎関節症診療センター センター長

日時：4月24日(日) 12:00～16:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舍新館8F

定員：60名

受講料：1万2千円

1万円（前年度同窓会費納入者）



講演 顎関節症の発症とメカニズム  
顎関節症の治療の変遷  
筋膜痛の実態  
マイクロストレッチ療法  
臨床例とQ&A

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

### 顎関節症セミナー

ふりがな	出身校 (	大学)
ご氏名	(	年卒)
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご勤務先名		

## 原 節宏



日本歯科大学生命歯学部卒  
日本歯科大学大学院 修了（臨床系補綴学専攻）  
デンマーク王立オーフス大学歯学部臨床口腔生理学教室 客員講師  
日本歯科大学附属病院総合診療科 准教授  
日本歯科大学附属病院 顎関節症診療センター センター長  
日本口腔顔面痛学会 指導医  
日本補綴歯科学会 指導医  
International Fascia Research Congress ほか

原 節宏（共訳）：ジェフリー・P オケソン（著），ベルの口腔顔面痛－痛みの診断と対処法－  
クインテッセンス出版，1998.

顎関節症の診断と治療は、1990年代後半から大きく変化してきています。従来は「過負荷・炎症モデル」として口腔外科と補綴分野での診断と治療が多く行われてきましたが、最近では「生物心理社会的疼痛症候群モデル」として口腔顔面痛の一分野としてとらえるようになってきました。治療の内容も侵襲的な咬合治療や外科治療から、理学療法や運動療法といった非侵襲的ないわゆるリハビリテーション領域の治療が主体になってきています。

一般臨床医として、最新の知見を加えた顎関節症の診断と初期治療ができることは重要であり、そのためにはこれまでの歯科領域ではなじみが薄い、顎関節症に効果的な理学療法や運動療法のノウハウを身につけ

ておく必要があります。

日本歯科大学附属病院顎関節症診療センターでは、非侵襲的で安全性が高く、かつ治療効果の高い治療法として、顎関節症の病態として注目されている筋膜痛（Myofascial pain）に対するセルフケアと筋膜マッサージ（マイクロストレッチ）療法を診療の中心に据えて活動しています。

講演では、顎関節症のとりえ方・接し方の変遷をふまえた上で、筋膜痛由来の顎関節症治療に有効な各種療法を解説し、初期治療として効果的な筋膜痛に対するセルフケアについて簡単な実習をまじえながら供覧いたします。

(Setsuhiro Hara)



# エンドセミナー

東京歯科大学同窓会

近年の根管治療は、Ni-Ti ファイルの登場や外科用顕微鏡の使用に伴い、従来の根管治療に比べより精度の高い治療へと変化してきています。しかしこれらの最新技術を様々駆使しても、基本的な歯内療法の見方やコンセプトをしっかりと理解し、技術を習得していなければ、良好な治療結果には結びつかないでしょう。

本セミナーでは、根管解剖を理解した上での髓腔開拓、根管拡大・形成、洗浄、根管充填などの歯内療法の基本的な内容について、一つ一つ再度見直していただき、さらには Ni-Ti ファイルや拡大鏡などの有効的な使い方を講演や実習から習得していただきます。先生方の日常臨床のレベルアップへとつながる、実践的な2日間のセミナーです。

## 今こそ見直そう！ あなたの根管治療 2016 ～根管治療の最新知識と基本技術の習得 2日間コース～

講師：木ノ本 喜史

日時：5月28日(土) 10:00～18:00

5月29日(日) 9:00～16:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

定員：20名

受講料：12万円

10万円（前年度同窓会費納入者）



**講演** 歯内療法における根管解剖  
歯内療法の基本  
難治性感染根管へのアプローチ  
Ni-Ti ファイルの特徴とその使用方法  
根充材、破折リーマーなどの根管内異物の除去の仕方  
マイクロスコープの適応とその使用方法

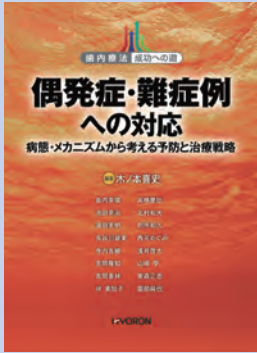
**実習** プラスティックブロック、抜去歯  
ハンドファイリング  
ロータリーファイリング  
根管形成から根管充填まで

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

### エンドセミナー

ふりがな	出身校 (	大学)
ご氏名	(	年卒)
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご勤務先名		



木ノ本 喜史

大阪大学歯学部卒業

大阪府吹田市開業

大阪大学大学院歯学研究科臨床教授

日本歯内療法学会 副理事長 専門医

日本歯科保存学会 指導医 専門医

日本顕微鏡歯科学会 理事 専門医

American Association of Endodontists

歯内療法は、根管系から起炎物質を除去して緊密に充填することにより、歯を歯周組織の中で長期に安定した状態で機能させる根管治療が中心になります。ただし、根管治療は基本的に歯の削除を伴うため、歯質の保存を意識しながら処置を行う必要があります。どこまで削ればよいのか迷い、削り足りなければ操作が不十分になり満足な結果が得られず、削りすぎると歯の寿命が脅かされ保存が困難な結果になります。毎日の臨床で歯内療法について悩んでいる割合は多いのではないのでしょうか。

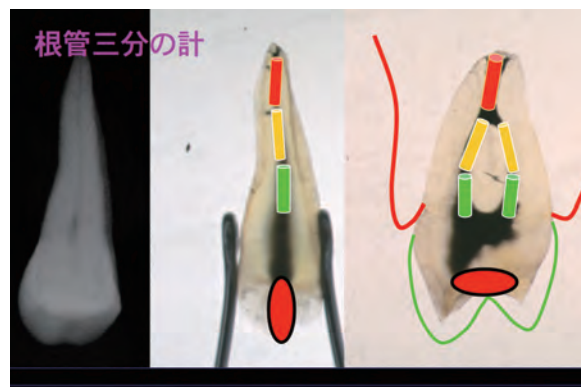
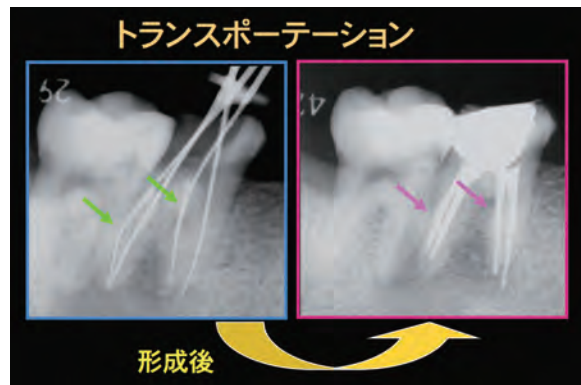
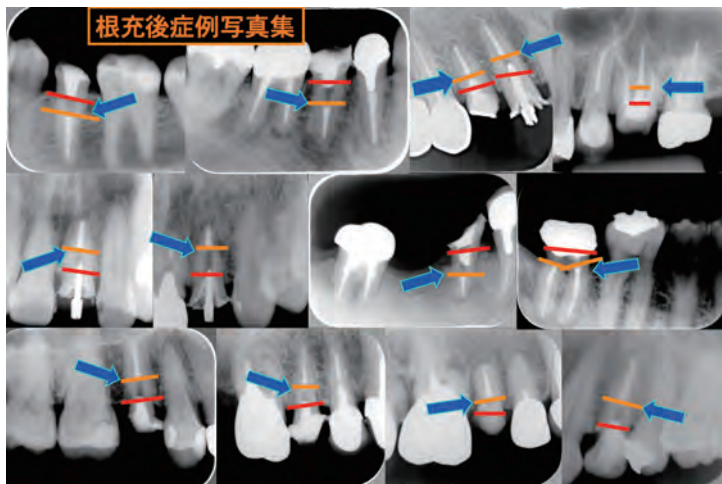
そこで今回、根管治療を基本から見直し、日頃の診療のレベルアップにつながる実践的な2日間コースを企画しました。根管解剖を理解した上での髓腔開拓、根管拡大・形成、洗浄、充填などの歯内療法の基本的

な内容について、講義と実習を織り交ぜながら理解を深めていただきたいと思います。なお、マイクロスコープは根管治療において非常に有効な機器ですが、今回の実習においてはマイクロスコープを使用しなくても対処できる内容を考えています。

根管という直接は見るできない部位を対象とする歯内療法ですが、術者が治療対象のイメージを明確に持ち、行う処置の内容を的確に理解していれば、良好な結果が期待できるものです。したがって、歯内療法のコンセプトも重要です。今回は効率的な感染根管の攻略法などについても提示する予定です。

皆様の『今こそ見直そう！あなたの根管治療』への参加をお待ちしております。

(Yoshifumi Kinomoto)



## 移植・再植セミナー

東京歯科大学同窓会

歯の移植・再植法は、近年確立的な方法として臨床応用されています。保存困難として従来は抜歯されていたものが再植法で温存出来たり、欠損部や欠損となってしまう部位に対して智歯を移植、植立できるのならば、治療のバリエーションが広がります。また、歯根膜が存在する治療法は、臨床家にとってもインプラント治療とは別な価値観があります。しかしながら、アドバンス的な治療なため未だ行ったことがない方、あるいは応用したものの予後不良で抜歯に至ってしまった方もいるかと思えます。また、ケースによっては治療の前準備と適切な術式があり、その臨床的対応が広く知られておりません。

本セミナーでは、移植・再植の治療像から臨床応用に至るまで詳細に解説いたします。すでに臨床経験がある先生には確固とした知識と術式を、経験のない先生には明日から臨床応用できる一歩となるようお教えいたします。

## 明日からの臨床に活かせる歯の移植・再植

講師：下地 勲

日時：7月10日(日) 9:30～16:30

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

定員：60名

受講料：2万円

1万8千円（前年度同窓会費納入者）



講演 移植・再植後の歯周組織治療像

適応症・非適応

臨床所見の評価

経過とその予後

臨床的成功の基準

X線写真の評価と臨床的術式について

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

## 移植・再植セミナー

ふりがな	出身校 (	大学)
ご氏名	(	年卒)
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご勤務先名		



## 下地 勲

略 歴 1948年 沖縄県生まれ  
 1972年 東北大学歯学部卒業  
 1975年 那覇市開業  
 1984年 東京都国立市開業  
 現 在 東北大学臨床教授

所 属； 火曜会、臨床歯科を語る会、多摩抄読会、自家歯牙移植研究会会員  
 主な著書 単著「入門・自家歯牙移植—理論と臨床—」(永末書店, 1995年)  
 「歯根膜による再生治療」(医歯薬出版, 2009年)  
 「歯の再植・移植をはじめよう」(医歯薬出版, 2016年出版予定)

歯科医療の最大の目標は何と言っても歯と歯列の保存にあると思います。今回は歯の究極の保存治療として再植・移植についてお話し致します。再植は今回は意図的再植に限定します。移植は歯根未完成歯と完成歯の二つに分けられ、後者はさらに状況によっていくつかの種類が存在し、難易度も異なります。

本セミナーでは前半は具体的にどのようなケースから始め、いかにレベルアップしていけばよいのかという臨床導入の実際をお話しします。後半は再植・移植の理論的背景となる歯根膜の機能について基礎と臨床の両面を結びつけてわかりやすく解説致します。歯根膜は想像以上に素晴らしい生物学的特性をもつ組織であることを実感していただけたらと思います。全ての再

植、移植処置に共通して重視すべき点は Donor tooth の選択にあたっては、原則的に、機能していない不要な歯を選ぶということです。埋伏歯、転位歯、対合歯のない歯、矯正治療による抜去歯などが対象となります。また、移植歯が大白歯で複根の場合、ルートトラックが短く、歯根が一定の長さがある場合、歯単位でなく、歯根単位で移植が行われることも多くあります。このような歯根単位での移植を検討すれば、移植の適応症は広がります。

インプラントが大幅に普及する中、天然歯保存の意義を改めてじっくりと先生方と考えたいと思います。

(Isao Shimoji)

### 「スタンダード症例」 32才 女性



6 深いう蝕で要抜去



対合のない 8 を移植後、歯冠修復



移植歯の状態

### 「アドバンス症例」 27才 女性



6 部 受容床の骨幅は狭い



頬側壁を削除し  
移植歯を入れた状態



頬側に骨が生じている

## 補綴セミナー

東京歯科大学同窓会

コーヌスクローネ義歯を臨床に取り入れたいという思いはあるものの、複雑な治療ステップの上に体系的に学ぶ機会がなかったため、なかなか着手できない方は多いかも知れません。本セミナーでは、欠損歯列におけるその適応、実際の製作、装着、調整にいたるまでの手順について解説いたします。製作過程に生じやすい誤差や不適合への対応など、臨床に則した形でお伝えいたします。実習では、クラスプ義歯からテンポラリーコーヌス義歯への移行や支台歯形成、印象採得が修得できるよう学んでいただきたいと思います。また、装着後のトラブルとその対処方法についても伝授いたします。

明日から臨床に応用できるようになるよう、コーヌスクローネ義歯について理解が深まるコースです。

## 明日から取り組めるコーヌスクローネ 2016

日 時：9月10日(土) 13:00～18:00

9月11日(日) 9:00～16:00

定員：30名

場 所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

受講料：10万円

8万円(前年度同窓会費納入者)



講師：宮地 建夫



講師：藤関 雅嗣



講師：野嶋 昌彦



講師：鷹岡 竜一

**講 演** コーヌスクローネの意義  
欠損歯列とその適応症  
コーヌス義歯の製作ステップ  
症例提示と長期経過  
トラブルシューティング

**実 習** クラスプ義歯からテンポラリー義歯への移行  
サベイヤーを利用した支台歯形成  
個歯トレーの作製、印象採得

※セミナーのご案内は同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>)にも掲載されております。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

## 補綴セミナー

ふりがな	出身校 (	大学)
ご 氏 名	(	年卒)
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)	
住 所	〒	
	TEL	FAX
ご勤務先名		

## 宮地 建夫

東京歯科大学卒  
歯科診療室新宿 NS 顧問  
東京歯科大学臨床教授  
大阪大学非常勤講師  
東京歯科大学同窓会 副会長

## 藤関 雅嗣

東京歯科大学卒  
東京都千代田区開業  
東京歯科大学非常勤講師  
日本補綴歯科学会指導医 専門医  
日本口腔インプラント学会専門医  
日本顎咬合学会 認定医  
スタディグループ救歯会

## 野嶋 昌彦

東京歯科大学卒  
東京都千代田区開業  
東京歯科大学非常勤講師  
スタディグループ救歯会

## 鷹岡 竜一

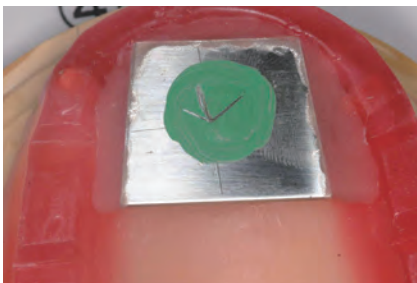
日本大学歯学部卒  
東京都港区開業  
スタディグループ火曜会

コーヌスクローネやコーヌス二重冠、コーヌスデンチャー等といったフレーズは聞いたことがある、あるいは書籍などで見たことがある、といった若い先生は多いはず。そして症例報告から長期的に安定した良好な経過が見て取れる反面、日常臨床では他院で装着された、コーネス義歯内冠脱離、コーヌス支台歯破折、といったトラブルに遭遇してその対応に苦慮されたかたも多いと思います。本セミナーでは、多様な病態像を示す欠損歯列において、どんな症例がコーヌスの適応症となるのか、欠損歯列の読み方を通して解説致します。

また実際の製作方法とラボとの連携について、義歯

の作り方を欠損補綴としてステップバイステップで解説致します。さらに実際の症例報告として、歯周疾患症例における歯周補綴としてのコーヌスデンチャーの威力、さらに長期経過とインプラントのコラボレーション等についてお話し致します。一日半のセミナー時間の中で、レクチャー、実習、受講者によるディスカッションなどの手法を用いて、参加された先生方に情報を整理してコーヌスデンチャーを正しく理解して頂き、明日の臨床においてコーヌスデンチャーが応用出来るようになることを目指します。

(Masatsugu Fujiseki)





## Doctorbook academy にご登録下さい <https://academy.doctorbook.jp/>

インターネットウェブサービスを経由し、事業案内、学術情報を Doctorbook を利用して、動画による情報配信をすることになりました。Doctorbook academy のサイトに、東京歯科大学同窓会の枠を作成いたしました。ご登録の上、これから配信される同窓会事業 PR、セミナー案内、トピックス、セミナー講演ダイジェストのコンテンツにご期待下さい。(サイトには、大学の他にスタディグループ、メーカー・プロダクトなど、様々な情報をご覧いただけます。)

### 登録方法 (登録無料)

1. 同窓会ホームページ上、Doctorbook バナーをクリック。
2. Doctorbook academy のアドレスをクリックして、そのサイトに移動します。
3. 新規登録をクリック。  
Doctorbook の 会員規約 に同意した上で、個人責任にて登録を行って下さい。
4. 登録内容画面  
(氏名、メールアドレス、性別、パスワード、生年月日、歯科医師、医療機関名)
5. メールアドレスに、Doctorbook より登録の確認メールが届きます。(仮登録)
6. そのメール上で本登録を完了させて下さい。(本登録、確認のクリック)
7. 各自のメールアドレス、パスワードを入力し、ログイン。  
(東京歯科大学同窓会のコンテンツは、学会・大学の中にあります)

Doctorbook academy

新規登録 ログイン

POINT  
まずは簡単に登録!

Doctorbook academy会員は、安心してお使い頂けるよう医療関係者に限定しています。  
医療法・薬事法などの観点から医療関係者であることを特定するために、お名前を頂いております。  
ご登録頂いた情報は個人情報保護方針に基づき厳重に管理させて頂いております。  
ご入力の際は必ずSSLにて保護されています。

Facebookアカウントで登録  
\* Doctorbook academyのIDでFacebookに登録することはありません。

お名前   
氏名での登録をお願いしております

メールアドレス   
携帯用などのメールアドレスを登録される場合は、事前に「@doctorbook.jp」からのメールを受信可能な設定にしてください

パスワード   
半角英数字・記号で8文字以上のパスワードを設定してください

性別  男性  女性

生年月日 1970年 1月 1日

医療資格  歯科医師  
 歯科技士  
 歯科衛生士  
 歯学生

医療機関名    
お近くの医療機関の所在地(都道府県)を選択後、医療名を入力して検索し、検索結果を選択してください

この内容で登録する

ドクターのためのオンラインラーニング  
<https://academy.doctorbook.jp/>

ドクターブック アカデミー

\* 「会員が登録した内容が Doctorbook academy の参加企業へ情報開示されます」 企業 PR 等の広告が届く場合があることをご了承下さい。

**卒後研修** …………… 臨床研修医から若手歯科医師を対象に、診査診断、情報収集と記録、治療計画、予後予測、プレゼン方法を学び、生涯研修の基本を身につけることを目的としています。各研修会、症例検討会、ベーシックセミナーを通して、日常臨床の基本を学べます。

**医療教養** …………… 若手歯科医師からベテラン歯科医師まで、教養学習を通して社会性や歯科医療倫理観を高めることを目的としています。講演会、研究発表、グループ活動報告などの情報発信を通して、歯科医療的課題について共に研鑽いたします。

**臨床セミナー** …… すべての臨床医へ、基本手技から専門的知識と技術、先進医療など、臨床レベルの向上につながるセミナーを提供することを目的としています。セミナーを通じ、日常臨床のスキルアップ、臨床対応の選択肢が広がるよう、各専門的立場の先生方からお伝えいたします。

## 卒後研修

5月15日(日) 『こんな患者さんが来院したら・・・』  
～何を診て、何を考え、何をするか～  
講師：卒後研修委員

毎月 第2水曜日 **TDC 研修倶楽部**  
毎月 第3水曜日 **DSM (デンタル スタッフ ミーティング)**  
毎月 第4木曜日 **歯科臨床を語る会**

## 医療教養

1月28日(木) **日韓食文化比較を通してみる『世界の中の日本の食』**  
講師：福留 奈美 (お茶の水女子大学・フードコーディネーター)

4月14日(木) 『生き甲斐を支える診療の気づき』  
～歯科衛生士・歯科技工士・歯科医師が要求される役割～  
講師：宝田 恭子 (東京都・開業)

9月15日(木) **歯科臨床を『愉しみ』に**  
～生涯、卒後研修～  
講師：牧野 明 (富山県・開業)

11月27日(日) **口腔保健オープン・フォーラム**  
『予防の極意』 ～診断、エビデンス、予防システムの視点から～  
講師：三上 直一郎 (東京都・開業) 杉山 精一 (千葉県・開業)  
高柳 篤史 (埼玉県・開業)

## 臨床セミナー

4月24日(日) 『顎関節症のパラダイムシフト』  
～とらえ方からマイクロストレッチまで～  
講師：原 節宏 (日本歯科大学 顎関節症治療センター)

5月28日(土) 『今こそ見直そう!あなたの根管治療 2016』  
29日(日) ～根管治療の最新知識と基本技術の習得 2日間コース～  
講師：木ノ本 喜史 (大阪府・開業)

7月10日(日) 『明日からの臨床に活かせる歯の移植・再植』  
講師：下地 勲 (東京都・開業)

9月10日(土) 『明日から取り組めるコーヌスクローネ 2016』  
11日(日) 講師：宮地 建夫、藤関 雅嗣、野嶋 昌彦、鷹岡 竜一 (東京都・開業)

## 会場について

- 東京歯科大学水道橋校舎本館
- 東京歯科大学水道橋校舎南棟
- 東京歯科大学水道橋校舎新館

JR『水道橋駅』東口下車（御茶ノ水寄り出口）

都営三田線『水道橋駅』徒歩 5 分

\* 駐車場は用意できません。車での来場はご遠慮ください。

\* セミナー会場は直前のご案内にてご確認ください。



## 受講申し込みについて

セミナーごとに申し込み用紙があります。

所定の申し込み用紙に必要事項を記載の上、FAX 送信にてお申し込みください。

FAX 03-3264-4859（東京歯科大学同窓会事務局）

## 必要記載事項

- ①氏名・ふりがな
- ②ご連絡先となる 郵便番号、住所、電話番号、FAX 番号、勤務先名
- ③職種 歯科医師（出身大学・卒業年度）、臨床研修医（出身大学）  
歯科衛生士、コ・デンタルスタッフ、その他

\* もれなくご記載ください。記載不備の場合、正式申し込みにならない場合があります。

## 申し込み時の注意事項について

### 卒後研修セミナー・医療教養セミナー

- ・受付は先着順とし、受講票および受講案内の送付はございません。FAX にてお申し込みの上、セミナー当日、会場までお越し下さい。満席の場合はこちらからご連絡いたします。
- ・参加料・受講料（有料のセミナー）は、セミナー当日受付にてお支払いください。

### 臨床セミナー

- ・受付は先着順とし、お申し込み受付後、振込用紙（銀行・郵便局両用）をお送りいたします。
- ・振込用紙送付時に指定した期日までに受講料をご入金ください。
- ・受講料は消費税込みとなっております。
- ・入金の確認をもって受講受付完了とし、後日受講票および受講案内をお送りいたします。  
なお領収書は振込金受領証をもってかえさせていただきます。
- ・入金前にキャンセルをご希望の方は必ずご連絡ください。
- ・入金後の受講料のご返金はいたしませんので、あらかじめご了承下さい。  
（ご欠席なされる場合は、代理の出席が可能です。）  
但し、主催側の事情により中止した場合は受講料の返金をいたします。
- ・プログラムの内容は、やむを得ず変更となる場合がありますので、ご了承下さい。
- ・本セミナーは、日本歯科医師会の生涯研修事業に認定されております。研修登録用 IC カードをお持ちください。

\* 東京歯科大学同窓会は、本セミナーの参加申し込みにより取得した個人情報を厳重に管理し、予めご本人の同意を得ることなく、第三者に提供することはありません。

東京歯科大学同窓会での個人情報の利用目的は下記の通りです。

1. 本セミナーの運営および、それにとまなうご連絡。
2. 東京歯科大学同窓会からの各種情報のご案内。

## 東京歯科大学同窓会

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-9-18  
東京歯科大学同窓会事務局

TEL 03-5275-1761 FAX 03-3264-4859  
URL <http://www.tdc-alumni.jp>

